

第一部 「原画の観方」
 第二部 「戦後マンガを彩ってきた六つのジャンル」
 (劇画) (方言マンガ) (犬マンガ) (勝負師マンガ) (食マンガ) (エッセイマンガ)

横手市増田まんが美術館
 大規模原画收藏作家

矢口高雄 / 小島剛夕 / 高橋よしひろ
 土山しげる / 能條純一 / 東村アキコ

リニエールオープン特別企画

ゲンガノカタ

THE 'MIKASA' OF GENGA Discover six manga histories through panels

原画でひもとく六つのマンガ史

【会期】令和元年五月一日(水) - 七月七日(日)
 【会場】横手市増田まんが美術館・特別展示室
 【時間】午前10時 ~ 午後六時 (最終入場は午後五時三十分)
 【主催】横手市 / (一財)横手市増田まんが美術財団

横手市 増田

YOKOTE MASUDA MANGA MUSEUM

まんが美術館

入場料
 一般・大学 800円
 高校生 600円
 中学生 400円
 小学生 200円
 就学前児童 無料

問合せ 横手市増田まんが美術館
 〒019-0701 秋田県横手市増田町増田字新町 265 番地
 TEL 0182-45-5569 FAX 0182-45-5570
<http://manga-museum.com/>

©矢口高雄 ©小島剛夕 ©高橋よしひろ / 日本文芸社 ©土山しげる ©能條純一 ©東村アキコ / 講談社

一人の挑戦

〈方言マンガ〉

矢口高雄

小島剛夕〈劇画〉

原画でひもとく

六つのマンガ史

土山しげる

〈食マンガ〉

能條純二〈勝負師マンガ〉

高橋よしひろ〈犬マンガ〉

〈エッセイマンガ〉

東村アキコ

1995年の開館当初よりまんが原画（原稿）の収集に力を入れてきた横手市増田まんが美術館がこのたび、70万点の原画収蔵可能な施設としてパワーアップしました。

リニューアルオープン企画として、当館が、それぞれ数万点の原画を所蔵する6人の「大規模収蔵」作家——小島剛夕（ごうせき）、矢口高雄、高橋よしひろ、能條（のうじょう）純二、土山しげる、東村アキコ——と、彼/彼女らが重要な役割を果たした6つのマンガジャンルの歴史を、貴重なマンガ原画100点以上で紹介する展覧会を開催します。

展示は2部構成となっています。第1部では、マンガの原画を鑑賞するにあたってのポイントを、6作家の原画を例に解説します。本を読むのとはまた違ったマンガ作品の楽しみ方——〈ミカタ（観方）〉を知っていただけたらと思います。そのことが、わたしたちが大切にしようと思っている原画の〈ミカタ（味方）〉を増やしていく最も確実な手段だと信じています。

第2部では、戦後マンガを彩ってきた6つのジャンル——〈劇画〉〈方言マンガ〉〈犬マンガ〉〈勝負師マンガ〉〈食マンガ〉〈エッセイマンガ〉——の歴史をひもときつつ、各ジャンルにおいて6人の作家がそれぞれ果たした挑戦や革新性を明らかにします。マンガが「文化」や「芸術」であると言われて久しい昨今、そのゆえんを、豊かな歴史を知ること、そして、貴重な原画の筆致を体感することでご理解いただけたら幸いです。

【アクセス】

路線バス
JR奥羽本線「十文字駅」から増田町方面行きバス（若井川線または横手・小安線）で「増田東の駅」下車、徒歩約10分

車
東北自動車道（北上JCT）→秋田自動車道（横手IC）→湯沢横手道路十文字ICから車で約10分



【問合せ】

〒019-0701 秋田県横手市増田町増田字新町285
TEL:0182-45-5569 FAX:0182-45-5570
URL:manga-museum.com

読者と作者が、原画で向き合う

横手市 増田まんが美術館
YOKOTE MASUDA MANGA MUSEUM

革新

innovation challenge